

# 富士河口湖町立 教育センターだより

No. 2 1

令和4年3月22日  
文責 古屋ひとみ



## 令和3年度を振り返って

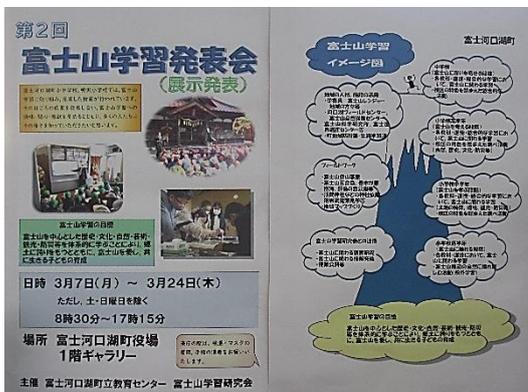
### 皆様のご支援ご協力に心から感謝申し上げます

平成17年に開設された教育センターは、平成27年度に中央公民館へと移転し、他機関との連携をそれまで以上に密にしながら活動を行ってきました。特に学力充実や新しい教育課題に対応するため、町内教職員の資質向上を目指す教職員の研究会や調査研究、不登校をはじめとする学校不適應を示す子どもたちへの居場所づくり・学習支援・学校復帰に向けての支援、教育に関する様々な悩みへの教育相談等、8項目からの事業を展開してきました。また、昨年度から本格実施された小学校外国語科について、英語支援スタッフの継続派遣、「指導と評価の一体化」に関する研究会の実施等、課題改善に努める他、防災教育について、富士山科学研究所、町地域防災課等と連携し、先生方のスキルアップや子どもたちへの防災力・意識の向上に努めてきました。さらに、ケーブルテレビ河口湖と連携し、子どもたちが楽しめる英語番組の制作にも携わりました。町の学習応援教室では、山梨大学との連携による学生ボランティアを活用し、中学校への学習対応も行いました。学校の多忙化改善に向けセンターがどう関われるかも今年度の活動の重要な視点でありました。これまで継続してきた事業の充実に加え、今日的な課題への対応としての新たな事業や町教育委員会からの要請による業務等が加わり、これからを見据えた教育センター自身の業務の精選と再構築も大きな課題となっています。そういった中で、来年度も、教育センターとして何を行うことが児童・生徒にとって必要かを大前提とし、富士河口湖町の教育課題や学校のニーズに応えた事業を行い、現場に生かす教育センターを目指し取り組んでいきたいと思います。

富士河口湖町立教育センター長 梶原 斉

## 富士山学習発表会(展示発表)

### 新たな発見や学びを次へつなげる



富士山に対する知識を深め、富士山を愛する心を育むことを目的に行われている富士山学習。昨年度に引き続き、その学習の成果を一つにまとめ、展示という形で発表会を行いました。今回、町内全ての小中学校と鳴沢小学校の展示を通して新たな発見や学びがあったことは大きな成果であると考えています。富士山の麓で学び、成長していく子どもたちだからこそ学習する価値がある内容です。この富士山の麓の町で生まれ育ったことを誇りに思えるような大人へと成長してくれるものと期待しています。

今回の展示発表会は、町内の皆様にも富士山学習について知っていただく良い機会になりました。来年度こそは、コロナが収束し、みんなで会場に集まって直接伝えあう活動ができるようになることを切に願っております。

多くの皆様に温かい感想を書いていただきましたので、その一部を紹介いたします。

## 皆様からの温かいメッセージ

- どれも発想がすばらしく感動しました。私の家からも毎日素敵な富士山が見られます。
- 子どもたちの個の学びが良くできていて感心しました。インプットする学習からアウトプットする、それがこういう形でできたことは意義あること、更に人に言葉で伝える活動があるともっといいと思う。でもコロナが……。そのうち思いっきり発表できる機会ができるといいなあと思います。
- どれも素晴らしい研究成果ですね。わたしたちの暮らしを支えている富士山の自然を豊かに守り続けられるように、これからも大人たちと一緒に楽しみながらがんばりましょう。
- 各学校それぞれ工夫して学習に当たっていると感じました。富士山を間近にかかえる自治体の学校として今後も学習を続け、深めていってほしいと思います。
- 生まれてから当たり前のようにある富士山を小学校・中学校の時代に学習できることは親としてもうれしく感じます。
- 町内各小中学校で富士山をテーマに様々な切り口で郷土について学んでいる様子を知ることができ、うれしく思います。掲示されている作品はほんの一例だと思うので、各校



の取り組みが、それぞれの地域や学校で生かされているのではないのでしょうか。

- 大変丁寧な資料を見せていただきました。担当の方、当事者の各校は、大変だったと思いますがご苦労様でした。
- 小中学生の取り組みを見て、どんな様子で学習しているのかがわかり、ためになりました。素晴らしい展示会ですね。
- 全ての小中学校で取り組んでいるのが素晴らしいです。各校それぞれ工夫して取り組みを行い、それを展示するという形で学び合えることはとても良いことだと思います。

## 卒業おめでとうございます

### 夢に向かって大きく羽ばたいてください

コロナ禍ではありますが、しっかり感染対策を講じて小中学校の卒業証書授与式が挙行されました。

卒業証書には、小学校6年間、中学校3年間の歩みが刻まれています。卒業生の皆さんは、最上級生として学校を引っ張り、勉強はもとより、学校行事や児童会・生徒会活動など、いつも意欲的に取り組み、よき伝統と校風を受け継ぎ、そして、さらに前進させてきました。

卒業式当日、主役である皆さんは、卒業証書授与、呼びかけ、合唱など立派な態度で、有終の美を飾ることができました。こうして卒業の日を迎えることができたのは、友達や先生方、そしてご家族の支えがあったからです。皆さんを温かく見守り励ましてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに夢に向かって大きく羽ばたいてください。卒業生の皆さんの益々の活躍を期待しています。